【提案】SVCIP　地方創生 ・ 一億総活躍社会 の基本 ・・・・・ 技能の養成 から

● C 目的：中心概念 「地方の創生」は地域の「古文書 救済」から（老齢者・主婦・身障者へ 技能の養成）

◆【 古文書 の復活 】・・・・・・・・・ 地域興しの基盤 （地域住民が喜ぶ）

【クールジャパン技能の養成】 が 最優先

【補修技能：老齢者・女性】【デジカメ技能：女性・身障者】など

世界最高レベル：日本人識字率の証拠

古文書

◆「技術者 の不足」：プロ職人の「技術が温存」されている ➔【提案B 技術を養成させる 】

内需 拡大 ⇒ 外貨獲得へ（技能の提供）

◆「仕事量 の不足」：老齢者の仕事量の不足 ➔【提案C 国内外から受注 】

◆「仕事場 ・社交場 の不足」：作業場・コミュニティの場の不足 ➔【提案D・E 仕事場 & 社交場 の設置 】 予算の捻出

● S 情況　詳細 1

◆「古文書」：は 世界遺産に相当（動画）

しかし「天災・人災」で 消滅・劣化・廃棄

◆「病院のサロン化」、「働けない ・ 働かない」理由

● i 具体案（提案）　詳細 1

◆「地域興しの基本」：10年後では不可能：現場（動画）

提案B　提案C　提案D・E

◆簡単な作業：補修 ・ 撮影 ・ 撮影（動画）

● V 判断　詳細 2 （急務）

◆「古文書の消滅」 事前対策をしないと ・・・「取返し」がつかない

◆「老齢化社会」：「手に職」をつける事が急がれる

● P 実行計画　詳細 3

◆セミプロ化：1～6ヶ月で「セミプロ化教育」を実行

◆実証実験と長期計画　全国47都道府県単位において期待

森松　090－3104－2565　http://www.kms.gol.com/bosyuu/k-aiueo.pdf